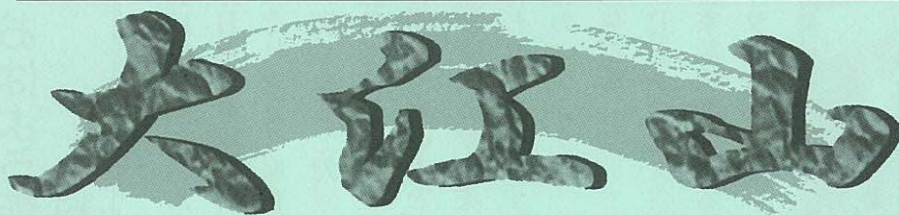


コミュニティ協議会広報誌



No.13号

発行人：熊倉宗衛
新潟市江口 3220-1
平成 25 年 2 月発行

○ 主な活動 ○

大江山地区コミュニティ協議会の二十四年度の主な活動は次のようになっています。

- 四月～ 大江山地域の茶の間
(健康福祉部会)
 - 六月 広報誌第十二号の発行
 - 七月 区長懇談会の開催
 - 八月 震災がれきの焼却に関する説明会
 - 九月～十月 おはよう朝ごはん料理講習会&ミニ講話
(教育文化部会)
 - 十月 合同防災訓練の実施
(自主防災会)
 - 大江山縄文市の開催
 - 水と土の芸術祭の見学会と講演会の開催
- 今後の予定
- 二月 広報誌十三号の発行
 - 二月・三月 大江山のお茶の間落語口演
(大江山荘・大淵荘)

○ 区長懇談会の開催 ○

二十四年七月三十一日に当協議会と江南区長との懇談会が開催されました。

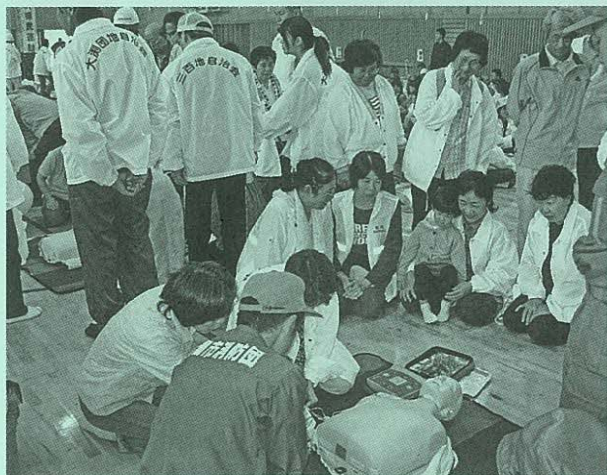
- 一 自治会で除雪を行っている道路を市の除雪道路として欲しい。
 - 二 防犯灯の維持管理費を市の負担として欲しい。
 - 三 市道三号線に道路照明を設置して欲しい。
 - 四 活動拠点施設を整備して欲しい。
 - 五 避難場所に指定されている小学校に網戸を設置して欲しい。
- の五点を中心として、意見交換・要望を行いました。
- このうち活動拠点施設の整備と小中学校に網戸の設置については八月に要望書を提出しております。除雪と防犯灯については自治連合会で既に要望書を提出しているものです。



○ 防災訓練 ○

大淵小学校を会場として、十月七日(日)に自主防災会と消防団の合同防災訓練が実施されました。

あいにくの雨でしたが、会場を体育館に移し、合わせて約五〇〇名の参加者が搬出搬送、心肺蘇生(AED)の訓練を行いました。



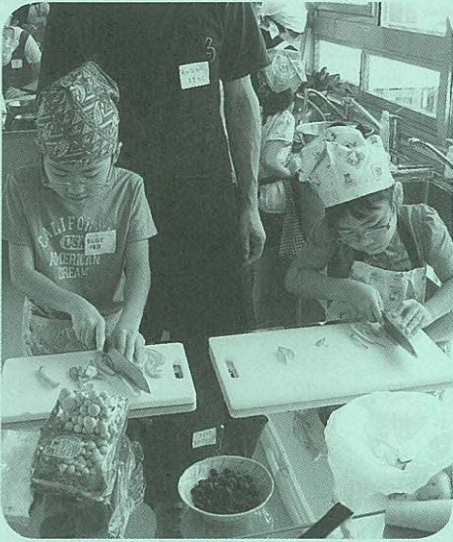
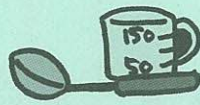
○おはよう朝ごはん 料理講習会○

「おはよう朝ごはん&料理講習会」が、九月三十日と十月十四日に大淵・丸山両小学校でそれぞれ児童・保育園児とその保護者等を対象に開かれました。

今回は三回目で食生活改善推進委員会江南支部の指導協力のもと、コミ協、地域と学校パートナーシップ事業、亀田中央公民館の共催で行われたものです。

当日のメニューは

- ・三色ご飯
- ・ひじきの白あえ
- ・自家製味噌で作る味噌汁
- ・カラフル電子レンジケーキ



○大江山縄文市○

笹山地区の大江山公園で十月八日に大江山縄文市が開催されました。

今回で六回目を数えますが、天気にもめぐまれ、参加者は秋の一日、縄文人になったつもりで、生活体験や食べ物体験など楽しんでいます。

- ・体験コーナー

火おこし体験

凧づくり、土器づくり体験

縄文クッキーづくり等など

- ・出店コーナー

地域の野菜や手作り品

フリーマーケット

食べ物・飲み物の店など

- ・全体広場

紙芝居・大抽選会



○地域の茶の間○

今年新しく「笑いヨガ」を行いました。

笑いクラブイン中之口の岡陽子さん、村山昭子さんを講師に迎え、手拍子、深呼吸、子供にかえるおまじない、笑いの体操の四ステップで約一時間たっぷりといながら体を動かしました。



大江山こんな場所再発見事業

平成二十二年度に行った「大江山こんな場所再発見」事業の継続事業として、市の補助金を受けて、水と土の芸術祭見学会・講演会を行いました。その概要について報告します。

○ 水と土の芸術祭見学会

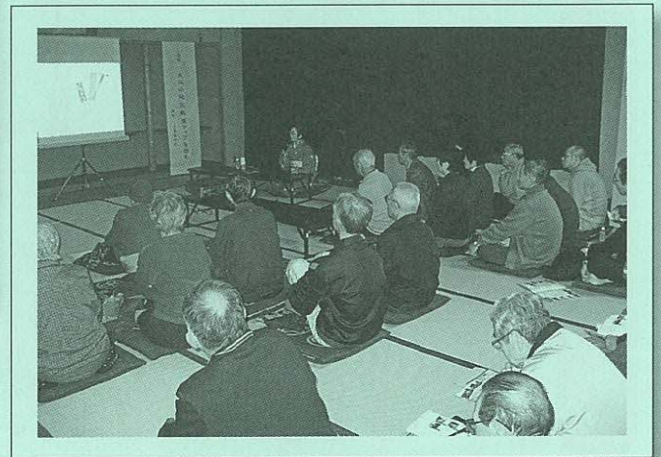
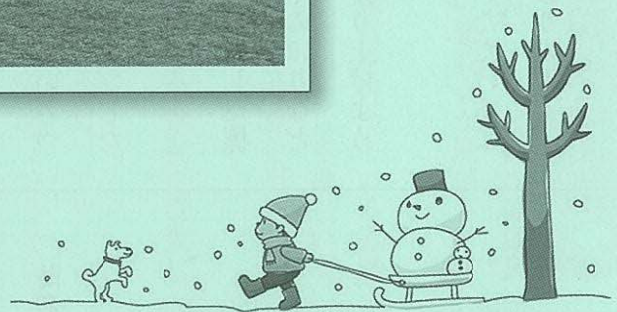
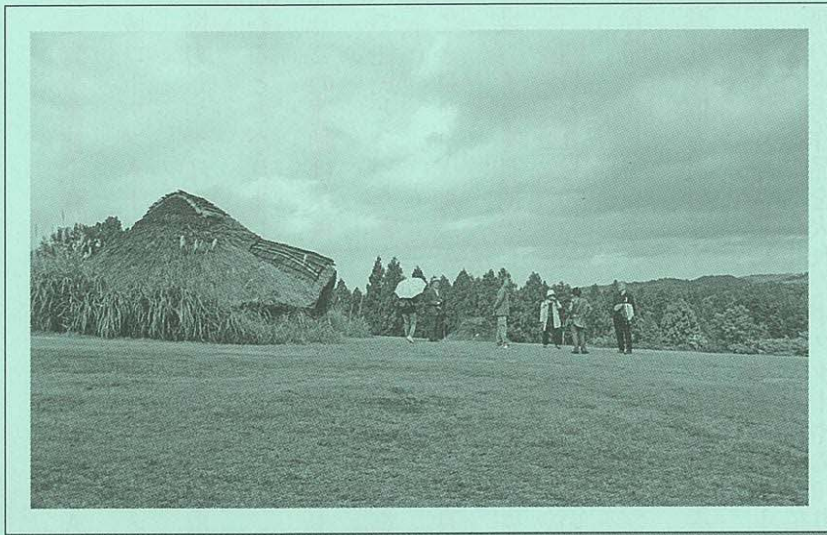
バスをチャーターして万代島のメイン会場と秋葉区の「古津と八幡山遺跡」を中心として見学しました。

この遺跡は国指定の文化財で弥生時代の竪穴住居や環濠、方円形溝墓、前方後方形周溝墓などが明らかになり現状のまま保存されています。

○ 講演会の開催

講師に横越在住の作家・歴史家である金森敦子さんを迎え、既に当協会で作成済みの「大江山地区散策マップ」を読むという演題で講演会を開催しました。六十五名の参加者があり熱心に耳を傾けていました。

「横越島絵図」を基にした新田開発や散策マップにある「伝生院塚」にまつわる飢饉の状況・北山新田宗旨改帳にみる「複檀家」の実態など興味ある話があり、アツという間の二時間でした。



○活動拠点施設について○

かねてより懸案であったコミ協の活動拠点施設につきましては、「仮称大江山地区公民館の建設について」というタイトルでコミ協、自治連の連名で二月六日に江南区長に建設要望書を提出してきました。

コミ協作成の素案図面を添付し、公民館、図書館、子育て、コミ協等の活動の拠点として利用できるセンター的な施設整備を行っていただきたい、建設位置は大江山の中心に位置する改善センター・農協の隣接地又は近接地とするというものです。

市の合併建設計画前期五ヶ年計画のポスト五ヶ年計画が始まる平成二十七年度的に向けた取り組みとして、今の時期から要望活動が必要なことから、今後も積極的に機会あるごとに要望を継続していきたいと考えております。

○地域全体で挨拶運動○

青少年健全育成協議会、三校のPTA・地域コーディネーター、自治連合会、コミ協で協力して大江山地域全体で挨拶運動に取り組みこととなりました。

この運動は子供たちが登下校のときや地域で住民と会ったときなどに元気で挨拶を行うことにより、地域の輪をひろげ明るく良い地域づくりを目的として行うものです。

四月と九月の一月月をそれぞれ「あいさつ月間」とし、交通安全週間とタイアップした強化週間を設けます。

また、小中学校の児童生徒から募集した標語の優秀作品を入れたポスターやのぼりなどを作成し地域全体でこの運動を盛り上げようと計画しています。

各家庭にもこの運動にご協力いただけるよう回覧板でお知らせする予定でおります。

編集後記

コミ協各部会などの参加事業の主なものは次のようになっています。

○江南区ふれあい・ささえあい交流事業実行委員会

○新潟市安心安全まちづくり市民大会

○「江南区ふれあい・ささえあいプラン」地区別座談会が大江山地区で開催

○江南区コミ協連絡会議

○防犯リーダー研修会

